

学校経営の基調

★ 公教育の理念に立ち ★ 児童生徒や地域の実態をふまえて ★ 家庭・地域との緊密な連携の下に
新たな時代に生きる、心身ともに健康でたくましく、人間性豊かな児童生徒を育成する。

学校経営の基本方針

- 一人一人の児童生徒を大事にする人権尊重の理念に立ち、人間愛を基本に、教師と児童生徒、児童生徒相互、教師相互の深い信頼に基づき、「15の島立ち」に向け、小中一貫性のある教育活動を推進する。
- 生涯学習の基盤を培うという観点に立ち、基礎・基本の確実な定着を図り、個性を生かす教育を充実し、自ら深く学び考える力を育成して、社会の変化に主体的・創造的に協働して対応できる児童生徒の育成を目指す。
- 教育環境の整備、美化など、学ぶ場にふさわしい環境づくり及び施設・設備の有効活用を推進し、心身ともに健康で人間性豊かな児童生徒の育成を図る。
- 学校・保護者・寮監・里親・地域との密接な連携により、児童生徒の健全育成と開かれた学校づくりを推進する。
- 全職員が協力し、専門職としての研修を深めるとともに、率先垂範を基調とする教育を推進する。

教育課題

- 小宝島のよさ（極小規模・義務教育学校、山海留学生受け入れ校、豊かな自然）を生かした「生きる力」の育成
- 生命尊重を基盤に、基本的な生活習慣の定着を図り、「15の島立ち」に向け、豊かな人間性と言語表現力、たくましい気力・体力を育む教育活動の推進
 - 「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、基礎学力の定着と活用力の向上を図り、自ら考え深く学び、課題解決を図る教育活動の推進
 - 一人一人のよさを認め、特別支援教育の視点に立った困り感への対応
 - 特色ある教育活動の実践と家庭・地域との連携を深め、説明責任を果たす開かれた学校づくりの推進
 - 全職員の総意と共通理解を基に、学ぶ場にふさわしい教育環境づくりの推進

学校教育目標

豊かな心を持ち、深く学び、創意工夫しながら たくましく生きる児童生徒を育成する
～ 荒波を越えて 独り立ちする教育 ～

校訓

やさしく かしこく たくましく

新生 小宝島学園の歴史を共に創る
(職員スローガン)

目指す学校像

- 厳しさと優しさをもって個を伸ばし、知・徳・体の向上のために日々前進する学校
- 義務教育学校の特性を生かし、児童生徒を中心とした活気のある学校
- 地域に開かれ、学校・家庭・地域が信頼で結ばれている学校
- 思いやりがあり、教育環境の整った安心・安全な学校

目指す児童生徒像

- 礼節を守り、思いやりのある児童生徒
- 基本的な生活習慣を身に付けた児童生徒
- 深く学び、基礎・基本、思考・表現、活用力を身に付けた児童生徒
- 進んで健康づくりに励み、最後まで主体的に頑張り抜く児童生徒

目指す教師像

- 児童生徒を愛し、個の能力を伸ばす教師
- 研修意欲に満ち、指導力向上に努める教師
- 児童生徒、保護者、地域住民に信頼され続ける教師
- 教育公務員として、服務規律の厳正確保に努め、職務に励む教師